

カーボンニュートラルへの取り組み

2050年カーボンニュートラルを目指して取り組みます！

省エネタイプの設備導入

太陽光パネルの設置



再生エネルギー由来
の電力調達

2013年度 18,808 t -CO₂

2023年度 12,636 t -CO₂

2030年度目標

2013年度比46%減

2050年度目標

実質ゼロ！

電気に由来する二酸化炭素排出量は、
さいたま支局は2022年度、
本局は2023年度期中から0 tです。
広島支局も2024年度から0 tとなる見込みです。
今後も二酸化炭素排出量0 tの継続に取り組みます。